



第13回 CSJ 化学フェスタ 5

キャリアアップのための チュートリアル ハイレベルな研究者への道を描こう!

第13回CSJ化学フェスタ・チュートリアル企画では、学生、若手研究者の皆様にキャリアアップ、スキルアップのヒントやアイデアを伝授します。今回も第一線で活躍する産学官のベテラン・若手研究者から、キャリアの描き方を学んだり、魅力的なプレゼン・論文による成果発信のコツを学んだりする企画を用意しています。化学の舞台でグローバルに活躍するための秘訣を紹介する英語による講演など、研究者としてのキャリア、スキルを磨くための企画が勢ぞろいしています。

はじめに

チュートリアル企画では、学生・若手研究者向けに今後のキャリアプランを考えるためのヒントやプレゼンスキルを向上させるアイデアを伝授します。産学官のベテラン・若手研究者による講演もあり、将来のキャリアを考えるための企画も用意しています。また、博士課程学生によるオーラルセッションやグローバルな活躍を考える英語講演の企画は、自身の研究をアピールするだけでなく、学生や研究者間の交流を深めることができる場です。産学官の様々な人が集う化学フェスタで交流を深めてみませんか？

見どころ・聴きどころ

10月17日午後【化学のプレゼンに役立つ KNOW-HOW】

自分の研究や仕事の成果を正しく評価してもらうためには、高度な内容でもわかりやすく、より注目されるように発信することが重要です。本企画では、読み手や聴き手に伝える効果的なスライドのデザインと作成法を講演していただきます。効果的な発表の仕方として、プレゼンテーションのどの部分を修正すればより良い発表になるか、グローバルな視点で発表できるかなど、具体的な方法・アドバイスも紹介していただきます。英語での効果的な成果発表に関する企画も用意しています。昨今、国内外で英語での発表機会が増える中、日本人にありがちなミスをしないための英語スライド作成法、プレゼン法についても学ぶことができます。本企画ではさらに、自分の英語論文をもっと

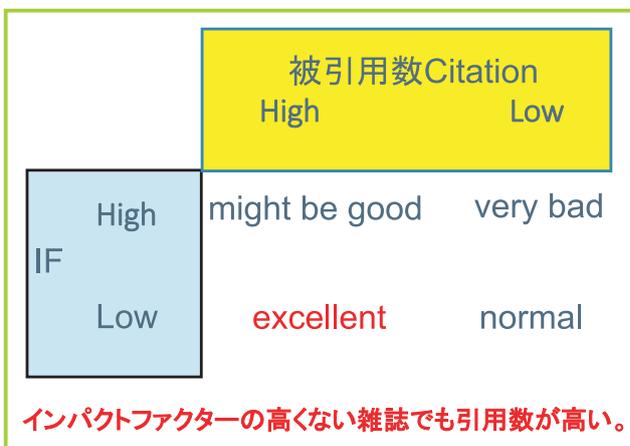


図1 雑誌の力を借りない論文インパクト

(イラスト提供：物質・材料研究機構(NIMS)/東京大学・有賀克彦特命研究員/教授)

ブラッシュアップしたい人のために、英語論文の書き方、論文投稿やレフェリーコメントへの返答の仕方などについても講演していただきます(図1)。本企画での様々なプレゼンに関するKNOW-HOWを取り入れることで、皆様のプレゼンテーションや英語論文がより魅力的になることを期待しています。

10月18日終日【博士課程学生オーラルセッション】

CSJ化学フェスタは産学官の様々な人が集う場です。本企画は博士課程の学生の皆様に、普段の学会とは異なり、産業界を含めた異分野の人にも自分の研究をわかりやすくアピールする場を提供します。今後、様々な場面で自分の研究を発信する場が増えていく皆様にとって、本企画はステップアップのきっかけとなることでしょう。例年、本企画に参加している博士課

程の学生から多くの質問があり、学生同士で活発な議論が行われています。この機会に他大学・他分野を研究している学生との交流を深めてみませんか？ 本企画では産学官の研究者による審査があり、優秀な講演に対して「CSJ 化学フェスタ博士オーラル賞」を授与します。

10月19日午前【Let's Enjoy Chemistry! ~ From Japan to World ~ / 日本と世界で化学を楽しもう!】

講演から質疑まですべて英語で行う本企画は、今年で6回目を迎え、CSJ 化学フェスタ恒例の企画となりました。毎年、海外からの留学生による日本の化学界での活躍について、日本から海外へ飛び立った留学経験者の自身の活躍について、研究とキャリアを融合した講演が聴けます。「Let's enjoy chemistry / 化学を楽しもう」をスローガンに、化学者のグローバルな活躍について、英語講演と楽しく活発な討論が行われます。今年も、海外と日本の幅広い出身地から、産学官のベテラン・中堅・若手研究者に、研究歴、研究内容、良かった体験、苦労した点、研究環境の違いなど、グローバルな舞台で化学を楽しむための秘訣を多様な視点から講演していただきます。海外からの留学生はもちろん、留学を考えている日本人学生や研究者にも役立つ企画です。近くの留学生、留学に興味がある学生や研究者の皆様に、ぜひお声がけ下さい。「国際会議で初めて発表する予定があり、英語での講演会の雰囲気を知りたい」という学生にも絶好の機会です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

10月19日午後【人生は自分で切り開くぞ! 博士取得後のキャリアプラン】

学生の皆様は、どのような将来展望を描いていますか？ 具体的な就職先を考えている方もいるでしょうし、全く考えていない方もいるでしょう。また、修士

課程修了後に企業で働くことを考えている方が多いかもしれません。特に、周りに博士課程進学者がいないと、博士課程やその後のキャリアについてイメージするのが難しいかもしれません。近年、日々進歩する技術革新に対応するだけでなく、革新的なアイデアや創造性を発揮することが求められます。そのため、創造力やリーダーシップを持つ人材への希求は大きく、博士課程修了者を積極的に採用したいと考える企業も増えています。博士号はゴールではありませんが、取得することで様々な機会や可能性が広がることは間違いありません。

本企画では、博士課程を修了し、産学官で活躍されている若手から中堅、ベテランの方々から、自身の経験、そしてその歩みの中で培われた考えについて共有していただきます。第一線で活躍されている研究者や技術者の生の声を聴くことで、学生の方に人生を切り開くためのヒントを得ていただけると信じています。講演後には、講師とのフリーディスカッションの時間も設けています。活発な意見交換を楽しんでいただければと思います。多く学生の皆様のご参加をお待ちしています。

おわりに

どの企画も学生に限らず、若手研究者、そして留学生の方にとっても、魅力的な講演がそろっています。本企画が皆様の研究人生の一助となればうれしく思います。

企画担当委員：池田 将（岐阜大学）、石田玉青（東京都立大学）、上野祐子（中央大学）、緒明佑哉（慶應義塾大学）、桑折道済（千葉大学）、後藤孝明（三井化学）、高島義徳（大阪大学）、田中敬二（九州大学）、廣原志保（宇部工業高等専門学校）、藤田恭子（東京薬科大学）、矢島知子（お茶の水女子大学）、若林里衣（九州大学）

© 2023 The Chemical Society of Japan